

★市民活動をFMラジオで発信★

『つなげよう！市民のチカラ！』

○第73回：2021年7月25日（日）

○ゲスト：一般財団法人 弘前市みどりの協会

《弘前城植物園担当》主査 朝田 卓（アツタ マコト）さん

《藤田記念庭園担当》主事 稲部 晃輔（イケベ コウスケ）さん

《みどりフレンズ（ボランティア）》中畠 茂樹（ナカタ シゲキ）さん



朝田さん 稲部さん 中畠さん

○ 放送内容

今回の放送では、「一般財団法人 弘前市みどりの協会（みどりフレンズ事務局）」の朝田さん、稻部さん、ボランティアの中畠さんをゲストにお招きしました。

お三方はこの日、みどりフレンズの概要、活動内容、今後の展望などについてお話ししてくださいました。

◆ みどりフレンズ って…？？

今年で5年目の活動となり、これまで「弘前城植物園ボランティア」ということでボランティアの募集、活動を実施してきました。令和3年度から活動範囲を藤田記念庭園にも広め、市民に親しみを持ってもらうために「みどりフレンズ」というかわいい名前に変えました。弘前城植物園、藤田記念庭園をフィールドにサワラの手入れ、バラの剪定、花苗の植栽などを通じ、自然、環境、緑化を楽しく学びながら活動しているボランティアグループです。

（活動期間：4月～11月）

◆ 「みどりフレンズ」を支えるベテランボランティアスタッフ 中畠さん

中畠さんは、初期メンバーとして参加し、現在もボランティアを続けています。始めたきっかけは広報ひろさきの1日体験ボランティア募集記事です。「人のために、自分にも何かできることはないか。」と思い参加しました。ボランティアの中で、色々な人と交流できること、サワラの剪定、雪囲いなどが、私生活にも生かせることをやりがいに感じています。また、中畠さんは、みどりの協会が開催している講習会にも積極的に参加し、研鑽を積んでいる努力家です。

◆ 今後も来園する方に満足してもらうために

最後に、朝田さん、稻部さんは、「最初は2～3人しか集まらなかったボランティアも、最近は企業単位でのボランティアの申し込みや、学生の参加増など、少しずつ注目が集まっていると感じています。今後は、近隣のローズガーデン等の視察研修を実施し、スタッフの知識向上にも努めていきたいです。また、『気軽に楽しく失敗しても大丈夫。どんどんやってみよう』というスタンスで、どなたでも受け入れています。ぜひ「みどりフレンズ」として一緒に楽しく活動しましょう。」と笑顔で語ってくれました。